



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2024年5月8日

上場会社名 コタ株式会社 上場取引所 東証プライム市場
コード番号 4923 URL <https://www.cota.co.jp/>
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)小田 博英
問合せ先責任者 (役職名)取締役広報・IR部長 (氏名)西村 充弘 TEL (0774)44-4923
定時株主総会開催予定日 2024年6月21日 配当支払開始予定日 2024年6月24日
有価証券報告書提出予定日 2024年6月24日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の業績 (2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	9,136	3.8	1,921	△4.9	1,953	△7.7	1,349	△13.6
2023年3月期	8,804	1.3	2,020	△6.1	2,115	△2.8	1,560	12.0

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	47.78	—	12.7	13.7	21.0
2023年3月期	54.67	—	15.8	15.8	22.9

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 ー百万円 2023年3月期 ー百万円

(注) 当社は、2023年4月1日付及び2024年4月1日付で普通株式1株につき1.1株の割合で株式分割を行っております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	14,801	11,039	74.6	391.00
2023年3月期	13,693	10,177	74.3	360.29

(参考) 自己資本 2024年3月期 11,039百万円 2023年3月期 10,177百万円

(注) 当社は、2023年4月1日付及び2024年4月1日付で普通株式1株につき1.1株の割合で株式分割を行っております。

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	2,168	△1,212	△485	3,694
2023年3月期	1,300	△473	△922	3,224

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00	466	30.2	4.8
2024年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00	513	38.1	4.8
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	20.00	20.00		40.9	

(注) 当社は、2023年4月1日付及び2024年4月1日付で普通株式1株につき1.1株の割合で株式分割を行っております。

3. 2025年3月期の業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	9,660	5.7	1,972	2.6	1,985	1.6	1,380	2.3	48.88

※ 注記事項

（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（2）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	32,934,663株	2023年3月期	32,934,663株
② 期末自己株式数	2024年3月期	4,699,723株	2023年3月期	4,686,619株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	28,238,612株	2023年3月期	28,552,260株

（注）当社は、2023年4月1日付及び2024年4月1日付で普通株式1株につき1.1株の割合で株式分割を行っております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.5「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	4
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	5
(4) 今後の見通し	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 財務諸表及び主な注記	6
(1) 貸借対照表	6
(2) 損益計算書	8
(3) 株主資本等変動計算書	9
(4) キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(表示方法の変更)	12
(セグメント情報)	12
(持分法損益等)	12
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が第5類に引き下げられる等、社会経済活動が正常化し始め、景気回復の動きが見られました。一方で、原材料価格の高騰等による物価への影響から景気の先行きは依然として不透明であり、個人消費の本格的な回復は楽観視できない状況が続いております。

美容業界におきましては、美容室経営の二極化が進んでおり、多くの美容室では来店客数の減少や客単価の伸び悩み等、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社におきましては「女性は髪からもっと美しくなれる」というコーポレートスローガンのもと、美容室でのカウンセリングを通じて、来店客に対して付加価値の高いヘアケア提案を行いました。特に、ヘアケアの基本であるシャンプー及びトリートメントの主力ブランド「コタ アイ ケア」を中心に美容室での販売を推進することで、多くの「女性のキレイ」を髪から応援しております。また、創業精神である「美容業界の近代化」をベースに、独自のビジネスモデルである「トイレタリーの販売を中心とした店販戦略」と「旬報店システムを軸としたコンサルティング・セールス」を引き続き展開し、美容室の業績向上に向けた提案や経営に関する支援を行いました。

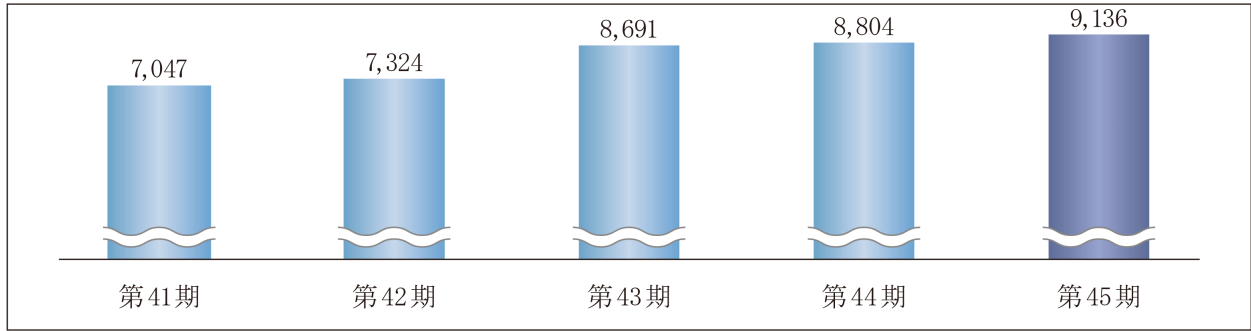
売上高につきましては、店販戦略の主力である「コタ アイ ケア」や2023年5月に発売したトイレタリーと整髪料の新製品「コタエイジング バウンスアップ」の販売が好調であったことにより、前期実績を上回りました。

また、売上原価につきましては、増収や原材料費の上昇等により増加、販売費及び一般管理費につきましては、人材や設備への投資を行っていることから人件費や減価償却費等が増加し、前期実績を上回りました。

これらの結果、当事業年度につきましては、売上高は9,136百万円（前期比3.8%増）と26期連続の増収（過去最高）、営業利益は1,921百万円（前期比4.9%減）、経常利益は1,953百万円（前期比7.7%減）、当期純利益は1,349百万円（前期比13.6%減）となりました。

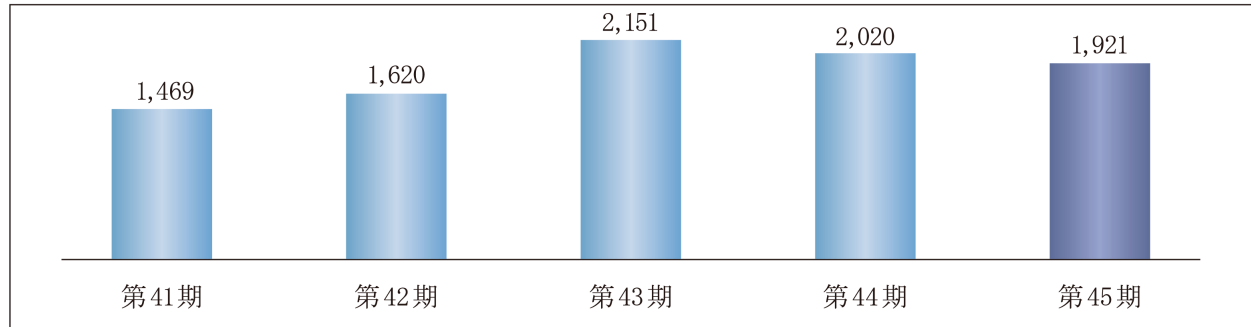
売上高

(単位:百万円)



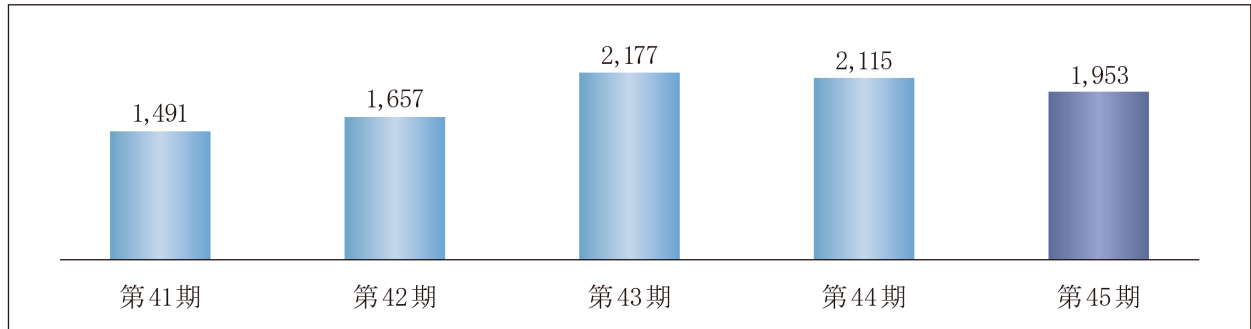
営業利益

(単位:百万円)



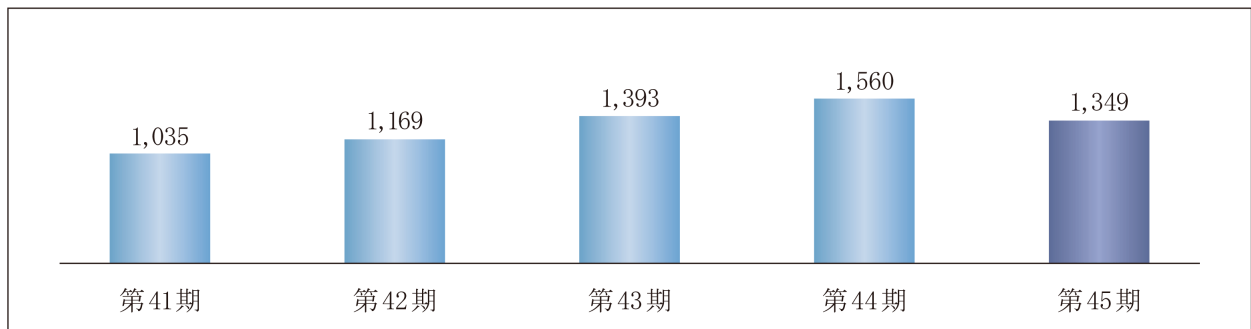
経常利益

(単位:百万円)



当期純利益

(単位:百万円)



「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を第43期の期首から適用しており、第41期及び第42期については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

なお、当社は美容室向けの頭髪用化粧品及び医薬部外品の製造、販売事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の開示は行っておりませんが、売上高の内訳は以下のとおりであります。

区分	前事業年度		当事業年度		増減額 (百万円)	増減率 (%)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)		
トイレットリー	6,623	70.7	7,121	73.5	498	7.5
整髪料	1,624	17.3	1,661	17.2	37	2.3
カラー剤	314	3.4	259	2.7	△55	△17.5
育毛剤	602	6.4	454	4.7	△148	△24.6
パーマ剤	109	1.2	98	1.0	△11	△10.8
その他	96	1.0	86	0.9	△9	△10.4
小計	9,371	100.0	9,681	100.0	310	3.3
売上高控除	△566	—	△544	—	22	—
合計	8,804	—	9,136	—	332	3.8

当社は、2つのミッションである「世の中の美容室を一軒でも多く近代経営に導く」と「世の中の女性を一人でも多く髪から美しくする」を実現するために、トイレットリーの販売を中心とした「店販」を推進しながら、美容室の経営改善システムである「旬報店システム」を軸とした美容室の経営コンサルティング（コンサルティング・セールス）を展開することで、成長・繁栄につながるさまざまな提案を美容室に行っております。

そのため売上高に占めるトイレットリーの割合は、同業他社に比べ高いことが特徴であります。

(2) 当期の財政状態の概況

(総資産)

当事業年度の総資産は、前事業年度から1,108百万円増加し、14,801百万円となりました。

主な要因としては、有価証券が150百万円減少し、有形固定資産が770百万円、現金及び預金が470百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当事業年度の負債は、前事業年度から245百万円増加し、3,761百万円となりました。

主な要因としては、未払金が51百万円減少し、未払消費税等が135百万円、買掛金が55百万円、未払法人税等が43百万円、役員退職慰労引当金が42百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当事業年度の純資産は、前事業年度から862百万円増加し、11,039百万円となりました。

主な要因としては、利益剰余金が882百万円増加したことによるものであります。なお、自己資本比率は、74.6%（前事業年度74.3%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末から470百万円増加し、3,694百万円（前期比14.6%増）となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は、2,168百万円（前期比867百万円増）となりました。

収入の主な要因としては、税引前当期純利益1,953百万円、減価償却費344百万円によるものであります。

支出の主な要因としては、法人税等の支払いによる支出576百万円、棚卸資産の増加108百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、1,212百万円（前期比738百万円増）となりました。

収入の主な要因としては、定期預金の払戻による収入2,000百万円によるものであります。

支出の主な要因としては、定期預金の預入による支出2,000百万円、有形固定資産の取得による支出1,253百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は、485百万円（前期比436百万円減）となりました。

支出の主な要因としては、配当金の支払いによる支出466百万円によるものであります。

(4) 今後の見通し

2025年3月期につきましては、各種政策の効果もあり、雇用・所得環境の改善や景気の緩やかな回復が見込まれます。一方で、原材料価格の高騰等による物価への影響、金利・為替の変動等による経済への影響から景気の先行きは依然として不透明な状況が予想されます。美容業界におきましては、引き続き美容室経営の二極分化により厳しい状況が続く見通しですが、美容室の業績向上に資することができる独自のビジネスモデルである「トイレットリーの販売を中心とした店販戦略」と「旬報店システムを軸としたコンサルティング・セールス」を展開することで、お取引先美容室のより一層の業績向上に取り組み、美容業界の発展と近代化に注力する考えであります。

2025年3月期の業績予想につきましては、引き続き、店販戦略の主力である「コタ アイ ケア」を中心としたトイレットリーを推進し、拡販を図るとともに、さらなる成長のための人材の獲得と育成、給与水準の引上げ等を中心とした販売費及び一般管理費の増加等を見込んでおります。

これらの結果、2025年3月期の業績は、売上高9,660百万円、営業利益1,972百万円、経常利益1,985百万円、当期純利益は1,380百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社の事業ドメインは現在、主に日本国内であることから、当面は日本基準を採用することとしております。今後、海外での活動状況や、外国人株主比率の推移及び国内他社のIFRS（国際財務報告基準）採用動向を踏まえつつ、IFRS適用の検討をすすめていく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,224,210	5,694,622
受取手形	33,984	10,798
売掛金	1,420,022	1,380,218
有価証券	150,000	—
商品及び製品	1,175,700	1,246,956
仕掛品	54,196	58,455
原材料及び貯蔵品	441,834	475,119
前払費用	38,298	38,445
その他	128,940	7,513
貸倒引当金	△77	△176
流動資産合計	8,667,110	8,911,954
固定資産		
有形固定資産		
建物	3,821,374	4,167,197
減価償却累計額	△1,484,940	△1,645,673
建物(純額)	2,336,434	2,521,524
構築物	125,699	145,437
減価償却累計額	△86,718	△78,441
構築物(純額)	38,981	66,995
機械及び装置	906,337	1,100,535
減価償却累計額	△724,107	△785,392
機械及び装置(純額)	182,230	315,142
車両運搬具	162,108	171,633
減価償却累計額	△138,833	△141,620
車両運搬具(純額)	23,275	30,012
工具、器具及び備品	614,963	656,926
減価償却累計額	△479,936	△550,988
工具、器具及び備品(純額)	135,027	105,937
土地	1,312,039	1,950,625
建設仮勘定	200,773	8,906
有形固定資産合計	4,228,762	4,999,144
無形固定資産		
ソフトウェア	84,115	66,615
その他	6,217	6,199
無形固定資産合計	90,333	72,815
投資その他の資産		
投資有価証券	42,649	141,919
長期貸付金	16,755	14,068
長期前払費用	8,788	7,199
差入保証金	226,526	225,162
繰延税金資産	408,303	424,982
その他	3,800	3,800
投資その他の資産合計	706,823	817,132
固定資産合計	5,025,919	5,889,092
資産合計	13,693,029	14,801,046

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	170,654	226,027
未払金	877,347	825,981
未払費用	187,517	214,953
未払法人税等	543,078	586,750
未払消費税等	40,650	176,402
預り金	32,876	49,925
賞与引当金	256,018	277,749
その他	49,588	12,240
流動負債合計	2,157,731	2,370,029
固定負債		
退職給付引当金	241,132	214,801
役員退職慰労引当金	702,992	745,260
資産除去債務	242,560	260,669
長期預り保証金	171,200	170,300
固定負債合計	1,357,885	1,391,031
負債合計	3,515,616	3,761,060
純資産の部		
株主資本		
資本金	387,800	387,800
資本剰余金		
資本準備金	330,800	330,800
その他資本剰余金	311,551	311,558
資本剰余金合計	642,351	642,358
利益剰余金		
利益準備金	46,800	46,800
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	77,868	74,884
別途積立金	4,100,000	4,100,000
繰越利益剰余金	8,091,341	8,976,706
利益剰余金合計	12,316,010	13,198,390
自己株式	△3,169,785	△3,189,092
株主資本合計	10,176,377	11,039,456
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,035	528
評価・換算差額等合計	1,035	528
純資産合計	10,177,412	11,039,985
負債純資産合計	13,693,029	14,801,046

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高		
製品売上高	8,708,384	9,050,807
商品売上高	30,101	34,372
その他	66,023	51,803
売上高合計	8,804,510	9,136,983
売上原価		
製品期首棚卸高	839,073	1,169,281
当期製品製造原価	2,915,200	2,839,526
合計	3,754,274	4,008,808
製品他勘定振替高	86,373	34,801
製品期末棚卸高	1,169,281	1,241,402
製品売上原価	2,498,618	2,732,604
商品期首棚卸高	8,862	6,418
当期商品仕入高	28,767	30,796
合計	37,629	37,215
商品他勘定振替高	5,201	3,007
商品期末棚卸高	6,418	5,553
商品売上原価	26,009	28,653
売上原価合計	2,524,628	2,761,258
売上総利益	6,279,882	6,375,725
販売費及び一般管理費	4,259,311	4,453,813
営業利益	2,020,570	1,921,912
営業外収益		
受取利息	2,125	1,775
有価証券利息	455	280
受取配当金	2,374	1,575
受取賃貸料	446	4,497
補助金収入	98,234	400
業務受託料	9,600	9,600
その他	8,415	16,681
営業外収益合計	121,651	34,810
営業外費用		
支払手数料	23,196	—
固定資産除却損	2,458	3,094
その他	890	352
営業外費用合計	26,545	3,446
経常利益	2,115,675	1,953,276
特別利益		
製品自主回収関連費用引当金戻入額	32,830	—
特別利益合計	32,830	—
税引前当期純利益	2,148,506	1,953,276
法人税、住民税及び事業税	531,882	620,442
法人税等調整額	55,659	△16,456
法人税等合計	587,542	603,986
当期純利益	1,560,964	1,349,289

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
					固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	387,800	330,800	311,546	642,346	46,800	80,880	4,100,000	6,958,059	11,185,739
当期変動額									
剰余金の配当								△430,692	△430,692
当期純利益								1,560,964	1,560,964
固定資産圧縮積立金の取崩						△3,011		3,011	—
自己株式の取得									
自己株式の処分			5	5					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	5	5	—	△3,011	—	1,133,282	1,130,271
当期末残高	387,800	330,800	311,551	642,351	46,800	77,868	4,100,000	8,091,341	12,316,010

	株主資本		評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△2,677,732	9,538,152	1,061	1,061	818	9,540,032
当期変動額						
剰余金の配当		△430,692				△430,692
当期純利益		1,560,964				1,560,964
固定資産圧縮積立金の取崩		—				—
自己株式の取得	△492,059	△492,059				△492,059
自己株式の処分	6	11				11
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△25	△25	△818	△843
当期変動額合計	△492,052	638,224	△25	△25	△818	637,380
当期末残高	△3,169,785	10,176,377	1,035	1,035	—	10,177,412

当事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
						固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	387,800	330,800	311,551	642,351	46,800	77,868	4,100,000	8,091,341	12,316,010
当期変動額									
剰余金の配当								△466,909	△466,909
当期純利益								1,349,289	1,349,289
固定資産圧縮積立金の取崩						△2,984		2,984	—
自己株式の取得									
自己株式の処分			7	7					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	7	7	—	△2,984	—	885,364	882,380
当期末残高	387,800	330,800	311,558	642,358	46,800	74,884	4,100,000	8,976,706	13,198,390

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△3,169,785	10,176,377	1,035	1,035	10,177,412
当期変動額					
剰余金の配当		△466,909			△466,909
当期純利益		1,349,289			1,349,289
固定資産圧縮積立金の取崩		—			—
自己株式の取得	△19,314	△19,314			△19,314
自己株式の処分	6	13			13
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△506	△506	△506
当期変動額合計	△19,307	863,079	△506	△506	862,573
当期末残高	△3,189,092	11,039,456	528	528	11,039,985

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月 31日)	当事業年度 (自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月 31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	2,148,506	1,953,276
減価償却費	281,197	344,968
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	53	99
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△351	21,730
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	809	△26,330
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	73,551	42,267
製品自主回収関連費用引当金の増減額 (△は減少)	△90,499	—
受取利息及び受取配当金	△4,955	△3,631
売上債権の増減額 (△は増加)	△52,997	62,989
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△374,980	△108,799
仕入債務の増減額 (△は減少)	355	55,372
補助金収入	△98,234	△400
その他	△212,667	399,233
小計	1,669,787	2,740,777
利息及び配当金の受取額	4,600	3,322
法人税等の支払額	△471,736	△576,035
補助金の受取額	98,234	400
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,300,885	2,168,464
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,000,000	△2,000,000
定期預金の払戻による収入	2,500,000	2,000,000
投資有価証券の取得による支出	—	△100,000
投資有価証券の償還による収入	—	150,000
有形固定資産の取得による支出	△908,685	△1,253,033
無形固定資産の取得による支出	△32,736	△9,250
差入保証金の差入による支出	△38,487	△931
差入保証金の回収による収入	230	2,296
その他	6,280	△1,291
投資活動によるキャッシュ・フロー	△473,399	△1,212,210
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△492,059	△19,314
自己株式の売却による収入	11	13
配当金の支払額	△429,631	△466,542
その他	△818	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△922,496	△485,842
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△95,010	470,412
現金及び現金同等物の期首残高	3,319,221	3,224,210
現金及び現金同等物の期末残高	3,224,210	3,694,622

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(キャッシュ・フロー計算書関係)

前事業年度において、独立掲記しておりました「投資活動によるキャッシュ・フロー」の「有形固定資産の売却による収入」は、重要性が乏しくなったため、当事業年度より「その他」に含めて表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前事業年度の財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前事業年度のキャッシュ・フロー計算書において、「投資活動によるキャッシュ・フロー」に表示していた「有形固定資産の売却による収入」269千円、「その他」6,011千円は、「その他」6,280千円として組み替えております。

(セグメント情報)

当社は美容室向けの頭髪用化粧品及び医薬部外品の製造、販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(持分法損益等)

1 関連会社に関する事項

当社は、関連会社を有しておりません。

2 開示対象特別目的会社に関する事項

当社は、開示対象特別目的会社を有しておりません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	360.29円	391.00円
1株当たり当期純利益	54.67円	47.78円

(注) 1 当社は、2023年4月1日付及び2024年4月1日付で普通株式1株につき1.1株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益を算定しております。なお、各事業年度の1株当たり情報の算定に用いられた株式数には、端数株式を含んでおります。

2 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

3 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益 (千円)	1,560,964	1,349,289
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益 (千円)	1,560,964	1,349,289
普通株式の期中平均株式数 (株)	28,552,260	28,238,612

(重要な後発事象)

(株式分割)

当社は、当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げることにより、株式の流動性の向上と投資家層の拡大を図ることを目的として、2024年1月31日開催の取締役会決議に基づき株式の分割を行ったため、2024年4月1日付をもって発行済株式の総数が2,994,060株増加いたしました。

当該株式の分割の内容は、以下のとおりであります。

(1) 2024年4月1日付をもって、普通株式1株を1.1株に分割する。

(2) 分割の方法

2024年3月31日(但し、当日は株主名簿管理人の休業日のため、実質上は2024年3月29日)を基準日として、同日最終の株主名簿に記録された株主の所有株式数を、1株につき1.1株の割合をもって分割する。

なお、1株当たり情報に及ぼす影響は、(1株当たり情報)に反映されております。